

第32課：た方がいいです、でしょう、かもしれません

第32課把「我覺得你應該這樣做」和「事情可能會這樣」放在一起整理。三個句型都不是單純報告事實，而是說話人按情況作出判斷。

～た方がいいです、～ない方がいいです 用來提出建議。でしょう 用來說大概如此，語氣比直接斷定柔和。かもしれません 用來說有可能，但把不確定感說得更明顯。今課會先處理建議的動詞接續，再把 でしょう 和 かもしれません 放在同一條「確定程度」上比較。

■ 今課目標

- 由辭書形／原形確認動詞，再變成た形或ない形接 た方がいいです。
- 用 Vた方がいいです 提出『做比較好』的建議。
- 用 Vない方がいいです 提出『不做比較好』的建議。
- 用 でしょう 按天氣、時間、情況或資料作柔和推測。
- 用 かもしれません 表達可能性，並分清它比 でしょう 更不確定。
- 掌握 でしょう 和 かもしれません 前面的普通形接續，特別是な形容詞和名詞現在肯定通常不加 だ。

■ 今課的核心

第32課的共同點是判斷。建議句是對別人的行動作判斷，推測句是對情況作判斷。說建議時，要先分清『做比較好』還是『不做比較好』。說推測時，要分清自己有多少把握。でしょう 比直接斷定柔和，かもしれません 則把可能但未肯定的語氣說得更清楚。

三個句型的分工

句型	功能	例句
Vた方がいいです	建議對方做某事	熱がありますから、早く <u>寝た方がいいです</u> 。
Vない方がいいです	建議對方不要做某事	今日は無理を <u>しない方がいいです</u> 。
普通形+でしょう	大概如此，較有根據的推測	午後は雨が <u>降るでしょう</u> 。
普通形+かもしれません	可能如此，但未肯定	電車が少し <u>遅れるかもしれません</u> 。

一、Vた方がいいです：做比較好

■ 給對方實用建議

Vた方がいいです 表示『做這件事比較好』。它常用在健康、學習、時間安排、生活安全等場景。這不是命令，而是根據情況提出建議。不過，語氣仍然有一定判斷感，所以對長輩或不熟的人要配合 どうですか、と思います 等較柔和的說法，今課先學基本句型。

■ 形式規則

Vた方がいいです 的做法

1. **第一步**：先寫出辭書形／原形，例如 寝る、飲む、行く、相談する。
2. **第二步**：按動詞類別把它變成た形，例如 寝た、飲んだ、行った、相談した。
3. **第三步**：後面接 方がいいです，例如 寝た方がいいです、相談した方がいいです。
4. **第四步**：檢查句子是否真的在建議『做』。如果意思是建議不做，要用ない形。

Vた方がいいです 前面用た形。た形的變法可由辭書形／原形出發，按第19課學過的動詞類別和音變整理，不由ます形刪除來猜。

由辭書形／原形到 Vた方がいいです

辭書形／原形	た形	建議句
寝る	寝た	寝た方がいいです
飲む	飲んだ	飲んだ方がいいです
行く	行った	行った方がいいです
相談する	相談した	相談した方がいいです
来る	来た	来た方がいいです

■ 例句

1. 顔色が悪いですよ。今日は早く帰った方がいいです。
→ 你臉色不太好。今天早點回去比較好。
2. 明日は漢字のテストですから、今晚もう一度復習した方がいいです。
→ 明天有漢字測驗，今晚再溫習一次比較好。
3. この書類しよるいは大切ですから、先生に見せた方がいいです。
→ 這份文件很重要，給老師看一看比較好。
4. 道がよく分かりませんね。駅で聞いた方がいいです。
→ 不太清楚路線。在車站問一下比較好。

■ 練習

一、由辭書形／原形變成 V た方がいいです。先寫た形，再接 方がいいです。

- ① 寝る → _____ 方がいいです
- ② 飲む → _____ 方がいいです
- ③ 行く → _____ 方がいいです
- ④ 先生に相談する → _____ 方がいいです
- ⑤ 病院へ来る → _____ 方がいいです

二、V ない方がいいです：不做比較好

■ 阻止風險，而不是單純否定

V ない方がいいです 表示『不做這件事比較好』。它常用在身體不適、天氣不好、時間不夠、做了會有麻煩等情況。重點不是說話人不喜歡，而是覺得不做較安全、較合適、較不容易出問題。

■ 形式規則

Vない方がいいです 的做法

1. **第一步**：先寫出辭書形／原形，例如 行く、買う、見る、無理をする。
2. **第二步**：按第 17 課方法變成ない形，例如 行かない、買わない、見ない、無理をしない。
3. **第三步**：後面接 方がいいです，例如 行かない方がいいです。
4. **第四步**：檢查意思是否是建議『不要做』，不是單純說沒有做。

Vない方がいいです 前面用ない形。先由辭書形／原形變ない形，再接 方がいいです。不要把ます形刪除後直接加ない。

Vた方がいいです 和 Vない方がいいです

情況	建議	焦點
明天有測驗	今晚復習した方がいいです	做溫習比較好
今天發燒	運動しない方がいいです	不做運動比較安全
資料很重要	先生に見せた方がいいです	做確認比較好
路面很滑	急いで歩かない方がいいです	不要急走比較安全

■ 例句

1. 熱がありますから、今日は運動をしない方がいいです。
→ 你發燒了，今天不做運動比較好。
2. 雨が強いので、自転車で行かない方がいいです。
→ 雨很大，不騎單車去比較好。
3. この薬を飲んだ後で、すぐに車を運転しない方がいいです。
→ 吃了這種藥之後，不要馬上駕車比較好。
4. 明日は朝早いですから、今晚は遅くまで起きない方がいいです。
→ 明天很早起，今晚不要熬夜比較好。

■ 練習

二、按情況選 V の方がいいです 或 V ない方がいいです，並完成句子。先看建議是做，還是不做。

- ① 頭が痛いです。早く（寝る）→ 早く _____
- ② 雨が強いです。自転車で（行く）→ 自転車で _____
- ③ この問題は難しいです。先生に（聞く）→ 先生に _____
- ④ 明日は試験です。遅くまで（起きる）→ 遅くまで _____
- ⑤ このメールは大切です。もう一度（読む）→ もう一度 _____

三、でしょう：有根據地推測

■ 比斷定柔和，比亂猜有根據

第21課已見過 でしょう。第32課把它放在推測的主線裡整理。でしょう 表示說話人按天氣、時間、經驗、已知資料或眼前情況，覺得某件事大概會成立。它不是完全肯定，也不是毫無根據的亂猜。

でしょう 前面的接續

前面類型	内容	接 でしょう
動詞	雨が降る	雨が降るでしょう
い形容詞	寒い	寒いでしょう
な形容詞現在肯定	静か	静かでしょう
名詞現在肯定	休み	休みでしょう
否定或過去	来ない／忙しかった	来ないでしょう／忙しかったでしょう

■ 例句

1. 雲が多いですから、午後は雨が降るでしょう。
→ 雲很多，下午大概會下雨。這是根據天氣推測。
2. この時間なら、駅の近くはまだにぎやかでしょう。
→ 這個時間的話，車站附近大概仍然熱鬧。にぎやか 前不用 だ。
3. 林さんは毎日練習していますから、発表は上手でしょう。
→ 林同學每天練習，發表大概會做得好。
4. 明日は祝日ですから、学校は休みでしょう。
→ 明天是假期，學校大概休息。名詞 休み 前不用 だ。

■ 練習

三、用 でしょう 寫推測句。留意な形容詞和名詞現在肯定通常不加 だ。

- ① 午後、雨が降ります → _____
- ② この教室は静かです → _____
- ③ 明日は学校が休みです → _____
- ④ 佐藤さんは来ません → _____
- ⑤ 昨日の試験は難しかったです → _____

四、かもしれません：可能，但不肯定

■ 把不確定感說出來

かもしれません 表示有可能，但說話人沒有足夠把握。它可以用在天氣、遲到、身體狀況、對方安排、自己的估計等情況。和 でしょう 相比，かもしれません 的確定程度較低，中文常接近『可能、也許』。

かもしれません 前面的接續

前面類型	内容	接 かもしれません
動詞	電車が遅れる	電車が遅れるかもしれません
い形容詞	難しい	難しいかもしれません
な形容詞現在肯定	便利	便利かもしれません
名詞現在肯定	休み	休みかもしれません

前面類型	内容	接 かもしれません
否定或過去	来ない／雨だった	来ないかもしれません／雨だったかもしれません

■ 例句

1. 道が込んでいますから、バスが少し遅れるかもしれません。
→ 路上很塞，巴士可能會遲一點。
2. この漢字は読み方が二つあります。答えが違うかもしれません。
→ 這個漢字有兩個讀法。答案可能不同。
3. 新しいアプリは便利かもしれませんが、まだ使ったことがありません。
→ 新的應用程式可能方便，但我還未用過。
4. 午後の会議はオンラインかもしれません。あとで予定を見ます。
→ 下午的會議可能是網上形式。稍後看日程。
5. 森さんは風邪ですから、今日は学校へ来ないかもしれません。
→ 森同學感冒了，今天可能不來學校。

■ 練習

四、用 **かもしれません** 寫可能性。先把前面内容改成普通形，な形容詞和名詞現在肯定通常不加 **だ**。

- ① 電車が遅れます → _____
- ② この問題は難しいです → _____
- ③ 駅の近くは便利です → _____
- ④ 明日の授業は休みです → _____
- ⑤ 田中さんは来ません → _____

五、でしょう 和 かもしれません 怎樣分

■ 看把握程度

でしょう 和 かもしれません 都可以接普通形，也都可以譯成『可能、大概』一類中文。分別在於把握程度。說話人有較明顯的根據，覺得事情多數如此，用 でしょう。只是覺得有這個可能，未敢說多數如此，用 かもしれません。

確定程度由高到低

句子	把握	語感
明日は雨です。	高	作為事實或接近肯定地說
明日は雨でしょう。	中高	按天氣資料推測，大概會下雨
明日は雨かもしれません。	中低	可能會下雨，但未肯定

■ 練習

五、選 でしょう 或 かもしれません，並完成句子。A 較有根據，覺得多數如此。B 只是可能，未肯定。

- ① 天氣報告說明天八成機會下雨：明日は雨が降る_____。 → _____
- ② 朋友平時準時，但今天路面很塞：少し遅れる_____。 → _____
- ③ 看見老師房間還有燈，推測老師仍在學校：先生はまだ学校にいる_____。 → _____
- ④ 未確認日程，只是聽同學說可能改房間：教室が変わる_____。 → _____
- ⑤ 這間店逢星期一常休息，今天是星期一：今日は休み_____。 → _____

■ 常見錯誤

- **×** 寝る方がいいです
○ **寝た方がいいです**
建議做某事時，用た形接 方がいいです。
- **×** 行かない方がいいです
○ **行かない方がいいです**
建議不做某事時，要先由辭書形／原形變ない形。
- **×** 静かだでしょう
○ **静かでしょう**
な形容詞現在肯定接 でしょう 時，通常不加 だ。
- **×** 休みだかもしれません
○ **休みかもしれません**
名詞現在肯定接 かもしれません 時，通常不加 だ。
- **×** 把 でしょう 和 かもしれません 當成完全一樣
○ **先看把握程度和根據強弱**
でしょう 通常把握較高，かもしれません 則較不確定。

■ 練習

自己輸出：寫六句。兩句給健康或學習建議，兩句用 でしょう 作推測，兩句用 かもしれません 說可能性。每句先寫功能標籤。

① 建議做：_____

② 建議不做：_____

③ 推測：_____

④ 推測：_____

⑤ 可能性：_____

⑥ 可能性：_____

整理：畫三欄。第一欄寫 方がいいです 的肯定和否定接續，第二欄寫 でしょう 的接續和語感，第三欄寫 かもしれません 的接續和語感。每欄至少寫兩句例句。

■ 教師備註

第32課建議先把 方がいいです 放在生活建議中，例如身體不舒服、測驗前準備、天氣差。提醒學生這不是命令，但也不是完全中性的報告，對象和語氣要留意。

■ 教師備註

Vた方がいいです 雖然用た形，但變形教學仍要由辭書形／原形進入。可快速回收第19課た形和第17課ない形，不要改成由ます形刪除的捷徑。

■ 教師備註

でしょう 在第21課已作入門。今課重點是和 かもしれません 比較把握程度。若學生只用中文『可能』記兩者，容易在輸出時亂選。

■ 教師備註

な形容詞和名詞現在肯定接 でしょう、かもしれません 通常不加だ。可和第21課 と思います、と言います 前的 静かだ、先生だ 作對照，但不要把整課變成引用複習。

■ 答案

1. 寝た
2. 飲んだ
3. 行った
4. 先生に相談した
5. 病院へ来た

■ 答案

1. 寝た方がいいです。
2. 行かない方がいいです。
3. 聞いた方がいいです。
4. 起きない方がいいです。
5. 読んだ方がいいです。

■ 答案

1. 午後、雨が降るでしょう。
2. この教室は静かでしょう。
3. 明日は学校が休みでしょう。
4. 佐藤さんは来ないでしょう。
5. 昨日の試験は難しかったでしょう。

■ 答案

1. 電車が遅れるかもしれません。
2. この問題は難しいかもしれません。
3. 駅の近くは便利かもしれません。
4. 明日の授業は休みかもしれません。
5. 田中さんは来ないかもしれません。

■ 答案

1. でしょう。 A
2. かもしれません。 B
3. でしょう。 A
4. かもしれません。 B
5. でしょう。 A